

平成30年度 平和首長会議行動計画に基づく取組等一覧
(実施予定を含む)

平成31年1月15日現在

海外での取組

(21ヶ国63都市・支部)

国	都市・支部	実施日	内容	リンク
アルゼンチン	ブエノス・アイレス	12月7日	世界人権デー70周年を記念した行事の中で平和の折り鶴講座を開催した。	
オーストラリア	デヴォンポート	7月7日	オーストラリア・タスマニア島北西部に位置する同市では、若者が市民からコート回収し、恵まれない人々に寄付する「コート・デー」運動を実施しており、取組開始から20周年にあたる7月7日までに、10万着目のコート回収を目標に、国内外の人々にコートの寄附を呼び掛けている。	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/data/2018/Coat_Day_Devonport.pdf https://www.stevemartin.com.au/enormity/
オーストラリア	フリマントル	11月	同市長は、オーストラリア政府に対して「ICANシティーズ・アピール」への賛同を表明する書簡を送付した。	
オーストラリア	スピアコ	9月23日	国際平和デーを記念し、国際連合協会西オーストラリア支部とスピアコ市が共催し、学生とその家族を対象とした教育プログラムが行われる。	https://www.mapw.org.au/wp-content/uploads/2018/09/PosterUNAAWA_PeaceDay_Final.pdf
オーストラリア	シドニー	10月29日	シドニー市議会は、オーストラリア政府に対し、核兵器禁止条約締結を求める決議を採択した。シドニー市は、オーストラリアで2007年に発足した核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)への支持を表明している。	
オーストリア	ウィーン	8月6日 , 8月9日	核兵器禁止条約を推進する市民団体が原爆犠牲者や核実験等の犠牲になった人々を記念する行事を実施した。	http://www.hiroshima.at/
ベルギー	ベルギー支部	9月21日	9月21日の「国際平和デー」に合わせ、平和首長会議の副会長都市であり、ベルギーにおけるリーダー都市であるイーペル市は、加盟都市のヘント市、リエージュ市とともに核兵器廃絶に向けた取組を行った。3市の市長とベルギー国内の反核NGO連合が中心となり、ベルギー政府に対して「核兵器禁止条約」への署名を求める公開書簡を作成し、国内586都市の首長にこの書簡への賛同を呼び掛けた。152人の首長がこの呼び掛けに応じて署名し、9月21日当日には、192都市において市庁舎等に世界平和の実現を願って旗が掲げられた。	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/181015_Belgium_IDP_2018.html
ベルギー	イーペル	8月16日 ~ 9月22日	平和首長会議の副会長都市であり、ベルギーにおけるリーダー都市であるイーペル市は、「50の都市50の軌跡 (50 Cities 50 Traces)」と題した写真展を開催した。	

国	都市・支部	実施日	内容	リンク
ベルギー	イーペル	11月9日 - 12月2日	<p>平和首長会議の副会長都市であり、ベルギーにおけるリーダー都市でもあるイーペル市ヒロシマ・ナガサキ原爆展を開催した。</p> <p>11月9日のオープニングセレモニーには、駐ベルギー日本大使、平和記念資料館館長、イーペル市長等が出席した。</p> <p>原爆展期間中の11月20日には、13歳の時広島で被爆した笠岡貞江さんが中学生や大人を対象にした被爆体験証言をそれぞれ行った。</p>	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/181126_A-bomb_Exhibition_Ypres.html
ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	4月6日	<p>1990年代のボスニア・ヘルツェゴビナ紛争で破壊され、運行を中止していたサラエボ市内のロープウェーが運行を再開し、同市が記念行事を実施した。</p>	
ブラジル	サントス	8月5日	<p>核軍縮に関する式典を実施し、広島・長崎の原爆犠牲者を追悼する黙祷を行った。</p>	http://www.santos.sp.gov.br/?q=noticia/dia-da-luta-pelo-desarmamento-nuclear-tera-atividades-nauticas-e-homenagem-aos-110-anos-da-imigracao-japonesa
カナダ	ケープ・ブレトン	12月12日	<p>同市議会は、「ICANシティーズ・アピール」への賛同を表明し、カナダ政府に対して核兵器禁止条約締結を求める決議を採択した。</p>	
カナダ	モントリオール	6月7日	<p>6月8日、9日にカナダ・ケベック州シャルボワで開催されたG7首脳会合の開会に合わせ、イベント「Cities, Global Issues and the G7」を開催した。国際社会が一体となって取り組むべき課題に対し、都市が果たすべき役割についてパネルディスカッションを行った。</p>	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/180803_Activities_Montreal.html
カナダ	モントリオール	6月8日 - 6月9日	<p>ケベック州シャルボワ（カナダ）で、G7首脳会合が開催されるに当たり、平和首長会議理事であるモントリオール市長の呼びかけにより、平和首長会議のほか、10の国際自治体組織が賛同者として名を連ねる公開書簡をG7各国首脳に対し発出した。</p> <p>この書簡は、テロ、環境破壊など世界各地の都市が抱える多様な課題解決に向けて取組を推進していくよう求めている。</p>	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/news/data/20180604/2018_G7_letter_en.PDF https://twitter.com/MTL_Ville/status/1001916139956572160 http://www.mayorsforpeace.org/jp/whatsnew/news/data/20180604/2018_G7_letter_jp.pdf
カナダ	モントリオール	6月19日 - 6月22日	<p>持続可能な開発に関するICLEI（持続可能性を目指す自治体協議会）の会議を開催する。</p>	https://worldcongress2018.iclei.org/
カナダ	モントリオール	8月5日	<p>広島の平和記念式典と同時にモントリオール平和式典を実施する。</p>	
カナダ	オーク・ベイ	8月9日	<p>広島・長崎の原爆犠牲者追悼行事を開催し、同市長がスピーチを行った。</p>	

国	都市・支部	実施日	内容	リンク
カナダ	トロント	4月16日	広島の被爆者であり、同市在住のサーロー節子さんの働き掛けにより、同市議会は、核兵器反対を決議した。	http://nikkeivoice.ca/victory-against-nuclear-weapons-in-toronto/
カナダ	トロント	8月6日	広島・長崎原爆犠牲者追悼行事を開催し、広島の被爆者であるサーロー節子氏がスピーチを行った。	http://www.hiroshimadaycoalition.ca/
クロアチア	ビオグラード・ナ・モル	8月6日	毎年8月6日に、市役所前の折鶴のモニュメントのそばで原爆犠牲者追悼式典を開催しており、今年は追悼式典に合わせ、在クロアチア特命全権大使からクネズ市長に旭日小綬章が伝達された。	http://www.biogradnamoru.hr/novosti/1045-japanski-veleposlanik-odlikovao-gradonacelnika-ivana-knezeza-ordenom-izlazeceg-sunca
フランス	ノルマンディー（地域圏）	6月6日 - 6月9日	同地域圏は、「第1回世界平和フォーラム」を開催する。ノルマンディー上陸作戦が行われた海岸での平和のためのコンサートを皮切りに、複数の大きな国際会議を行う。	https://www.facebook.com/NormandiePourLaPaix/
ドイツ	ベルリン	8月6日	「平和の鐘」が設置されている公園において、広島・長崎の原爆犠牲者追悼行事を行う。	
ドイツ	ボン	9月21日	ボン市は、国際平和デーに合わせ、植物園による国際会議の期間中に同市の植物園で被爆樹木の植樹を行う。	
ドイツ	フランクフルト	8月6日	イベント「ヒロシマを記憶する日…核兵器を禁止しよう」を実施する。IPPNWドイツ支部の共同代表が平和首長会議会長及びフランクフルト市長のメッセージを読み上げる。	
ドイツ	ドイツ支部	6月14日 ~ 6月15日	6月15日、ミュンスターにおいてドイツ支部会議を開催した。議事に入る前に、軍縮担当を務めるドイツ政府高官による基調講演を40人が聴講した。前日には関連イベントが開催され、市民200人が参加した。	https://www.hannover.de/Leben-in-der-Region-Hannover/Politik/Politische-Gremien/Mayors-for-Peace/Aktivitaeten/BCrgermeister-f%C3%BCr-den-Friedentagen-in-M%C3%BCnster

国	都市・支部	実施日	内容	リンク
ドイツ	ドイツ支部	6月15日	平和首長会議副会長都市であり、ドイツにおけるリーダー都市であるハノーバー市は、全ての国に核兵器禁止条約の締結を求める署名活動を支部内で実施している。ミュンスターで開催されたドイツ支部会議において、軍縮担当を務めるドイツ政府高官に集まった署名約900筆を手渡した。	
ドイツ	ドイツ支部	7月8日	ドイツの270以上の都市において、市庁舎に平和首長会議の旗を掲げるイベント「フラッグデー」を開催した。フラッグデーは、1996年7月8日に、核兵器使用の威嚇でも国際法に違反するとの勧告的意見を国際司法裁判所が発表したことを記念して行っている。この取組の中心的役割を果たしている平和首長会議副会長都市であるハノーバー市では、シヨストック市長が、全ての国は早期に核兵器禁止条約に参加すべきであるとスピーチした。その後、平和NGOが自転車で行くつもの駅を周り、核爆発が都心部で起きた場合の被害を紹介した。	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/180720_Flag_Day_German_MfP_2018.html
ドイツ	ドイツ支部	11月	平和首長会議副会長都市であり、ドイツにおけるリーダー都市であるハノーバー市はドイツ支部の加盟都市に対し、米国のINF条約離脱表明に対する平和首長会議会長のコメントを送付した。11月上旬、ドイツ支部はNGOとの共同の取組として、INF条約維持を要請するポストカードを作成し、駐ドイツ米国大使、ロシア大使に送付するキャンペーンを実施した。	
ドイツ	ハノーバー	5月8日 - 5月27日	平和首長会議副会長都市であり、ドイツにおけるリーダー都市でもある同市において、「50の都市・50の痕跡 - 核兵器のないひとつの世界」と題された巡回アートプロジェクトの展示会が開催され、5月8日にオープニングの式典が実施された。	http://www.50cities-50traces.org
ドイツ	ハノーバー	8月1日 - 8月15日	平和首長会議副会長都市であり、ドイツにおけるリーダー都市であるハノーバー市は、写真家のトマス・ダム氏が黒い雨の影響を受けた被爆者を撮影した写真展「Black Rain Hibakusha - Children of the Black Rain」を開催した。	

国	都市・支部	実施日	内容	リンク
ドイツ	ハノーバー	9月21日	国際平和デーと2018年ヨーロッパ文化遺産の年を記念し、ジュネーブ市長、ハノーバー市長などが出席して、ハノーバー市の姉妹都市である広島市から寄贈された平和の鐘を鳴らした。	https://www.hannover.de/Service/Presse-Medien/Landeshauptstadt-Hannover/Aktuelle-Meldungen-und-Veranstaltungen/Ein-Zeichen-fur-den-Frieden
イタリア	・スピネーア ・ミラ ・ミラーノ ・ノアレ	6月24日	イベント「Spinea is a Bridge 2018」を開催。核兵器のない世界を祈念する時間が設けられ、イタリア政府に対し核兵器禁止条約への批准を求める署名活動を行った。	https://www.youtube.com/watch?v=i8-Kd2pLtoQ&feature=youtu.be https://www.youtube.com/watch?v=nWzgrH8zSjc&list=LLyXBuTn_WxTTNLdUkUa4HZQ&index=1 https://www.facebook.com/talvolopacespinea/posts/1792985267459536
イタリア	・スピネーア ・ミラ ・ミラーノ ・ノアレ ・サルツァーノ ・ヴェニス(ベネチア) ・ドーロ	8月4日 ~ 8月9日	1945年8月に起こった原爆の悲劇を忘れることなく、繰り返さないためにはどうすればよいかを考える共同プロジェクトを5ヵ年計画で推進している。今年はバスを活用した展示会を実施した。	https://www.facebook.com/events/1777542662332320/ https://www.facebook.com/events/2093042184277666/
イタリア	ブレシア	11月9日	同市長は、イタリア政府に対して核兵器禁止条約の早期締結を求めるキャンペーンに賛同し、署名した。	
イタリア	チェルビア	8月6日	広島・長崎の原爆投下73周年を記念して、市民参加型のワークショップを実施した。	http://www.comunicervia.it/citta/notizie/notizia/id-73-anniversario-del-lancio-della-bomba-atmica-1945-2018.html http://www.cervianotizie.it/articoli/2018/08/04/anniversario-hiroshima-e-nagasaki.-a-cervia-si-realizzano-disegni-ed-origami-a-sostegno-della-pace.html
イタリア	チェルビア	9月21日	「バシフィコ」と名付けられた広島市の被爆イチョウ2世が植樹された公園において国際平和デー記念行事を実施した。子どもたちが「バシフィコ」を囲んで人間の鎖を作り、市議会議員を始めとする参加者の前で平和文化、軍縮、非暴力、イタリア憲法や人権をテーマとした詩を朗読した。	
イタリア	チェルビア	1月29日	同市の学校は、広島市の被爆者である小倉桂子さんとスカイプで繋ぎ、被爆体験証言をしてもらう。	

国	都市・支部	実施日	内容	リンク
メキシコ	メキシコシティ	7月30日	メキシコシティは、市民から銃などの武器を引き取るプログラム「家族のために自分から武器を捨てよう」の第2ステージを開始した。市民らは武器との交換で、家電や現金を受け取ることができる。また、子供たちは銃のおもちゃと交換で教育的なおもちゃを受け取ることができる。希望者は、匿名でこのプログラムに参加することができる。	
ノルウェー	・ラルヴィク ・フレッドリクスタッド ・スケズモ	5月23日 - 6月17日	5月23日にラルヴィク市、6月13日にフレッドリクスタッド市、6月17日にスケズモ市が被爆樹木の植樹式を開催した。フレッドリクスタッド市では、同市の公園で市長が植樹を行った。この場所は2003年から毎週水曜日に実施している平和行進のスタート地点となる。	
フィリピン	モンテンルパ	9月3日	平和首長会議の副会長都市であり、フィリピンにおけるリーダー都市であるモンテンルパ市は、広島で被爆した森川高明さんを招き、被爆体験を聞く講演会を行った。同市では、教育委員会が9月を「平和意識啓発月間」と定め、平和ポスターコンテスト、折鶴ワークショップ、平和教育の授業デモンストレーション、平和をテーマとした詩を創作し暗唱するコンテスト、ショート・フィルム・フェスティバル等、小中高校生を対象とした様々な平和関連行事を行った。	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/data/2018/PEACE_PROGRAM_REPORT_Muntinlupa.pdf
フィリピン	オルモック	7月24日	広島で被爆し、白血病と闘いながら折鶴を折り続けた佐々木禎子さんの物語を題材にした絵本「おりづるの旅」を活用した平和学習を行う。	http://www.mayorsforpeace.org/jp/whatsnew/activity/180820_Ormoc_Activity_Report_J.html
ポルトガル	カマラ・デ・ロボス	11月9日	カマラ・デ・ロボス市では、ここ数年「平等の日」として記念行事を実施している。今年は、世界人権宣言70周年、また、ポルトガルのヨーロッパ人権条約加盟40周年を記念して11月9日に行事を実施した。	
ポルトガル	エヴォラ	6月29日	第一次世界大戦終結100周年を記念し、「エヴォラ・フォー・ピース」をテーマとして、今年1年を通じて平和の取組を実施する。6月29日には、同市市長が広島市から寄贈された被爆樹木の種をまく予定であり、種をまくセレモニーには駐ポルトガル共和国日本大使が招待されている。	

国	都市・支部	実施日	内容	リンク
ロシア	ボルゴグラード	6月27日	平和首長会議副会長都市であり、ロシアのリーダー都市である同市は、6月28日に同市で行われるサッカー・ワールドカップロシア大会の日本対ポーランド戦の前日に、姉妹都市である広島市との平和交流を紹介するイベント「フレンドシップ・デー」を開催した。1945年に広島で起きた惨状や両市が姉妹都市になった経緯を紹介する展示、地元大学生が参加者に折り鶴を教えるコーナーなどが設けられた。	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/180627_Friendship_Day_Volgograd.html http://www.welcomevolgogradcity.com/NewsEn.aspx?idn=427
ロシア	ボルゴグラード	8月6日	平和首長会議副会長都市であり、ロシアのリーダー都市であるボルゴグラード市は、スターリングラード攻防戦の博物館において、広島の前爆犠牲者追悼行事を実施した。	http://www.welcomevolgogradcity.com/NewsEn.aspx?idn=436
ロシア	ボルゴグラード	10月30日 - 11月1日	「第5回市民外交に関する国際会議」及び「第29回ピースメッセンジャー都市国際協会総会」を開催した。11月1日には二つの会議が共同決議を発表し、国際交流、対話等を通じた平和推進の重要性を確認した。同決議は国連加盟国の常駐代表に送付された。	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/181207_Volgograd_events.html
スペイン	・グラノラズ ・マドリード	6月28日	平和首長会議副会長都市であり、カタルーニャ地方のリーダー都市であるグラノラズ市の市長は、マドリード市長とともに、昨年ノーベル平和賞を受賞したICANのベアトリス・フィン事務局長と面会した。	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/180628_Meeting_with_Executive_Director_ICAN.html
スペイン	・グラノラズ ・マドリード	11月5日 - 11月8日	「第2回都市の暴力及び共生と平和のための教育に関する世界フォーラム」をマドリード市で開催する。平和首長会議副会長都市であり、カタルーニャ地方のリーダー都市でもあるグラノラズ市が同フォーラム運営委員会のメンバーとなっている。世界の自治体の首長、NGO関係者等が集まり、都市が直面する暴力の根絶に向け、互いの経験を共有し、効果的な施策・キャンペーン等について意見交換を行う。併せて、UCLG（都市・自治体連合）が年1回開催しているUCLG世界評議会を開催する。	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/180712_Invitation_2nd_World_Forum_Madrid.html http://www.ciudadesdepaz.com/
スペイン	バルセロナ	9月21日	同市のオルタ・ギナルド地区で国際平和デー記念行事を開催した。子どものためのワークショップ、平和をテーマとした壁画の制作、植樹式等を行い、在スペイン日本大使館の代表者も参加した。	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/181015_Barcelona_IDP2018.html

国	都市・支部	実施日	内容	リンク
スペイン	カノベレス	9月22日	国際平和デーを記念して、政界・宗教界から指導者を集め、平和を誓う宣言文に署名するセレモニーや被爆イチョウ二世の苗木を植樹するイベントを行った。	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/181015_Canovelles_IDP2018.html
スペイン	カタルーニャ支部	6月25日	平和首長会議カタルーニャ支部は、第2回通常総会をグラノラーズ市で開催し、カタルーニャ地方の加盟都市から、市長等約30名が参加した。	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/180625_Catalan_Chapter_2nd_General_Assembly.html
スペイン	グラノラーズ	11月27日	グラノラーズ市議会は、「IGANシティーズ・アピール」への賛同を表明し、スペイン政府に対して核兵器禁止条約締結を求める決議を採択した。平和首長会議カタルーニャ支部、IGAN、現地NGO「Fundipau」による共同の取組。決議は、核兵器が社会に及ぼす深刻な脅威を説き明かし、核兵器廃絶への道を開くものだった。	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/181207_Granollers_resolution_TPNW.html
スペイン	ラス・パルマス・デ・グラン・カナリア	9月21日	国連が定める国際平和デーを記念して、ラウンドテーブル・ディスカッションを行う。専門家、政治家、音楽家、学生などが参加予定。	
タイ	バンコク	10月24日	平和首長会議副会長都市であり、タイのリーダー都市であるバンコク都は、温室効果ガス削減に向けた取組「気候変動マスタープラン（2013-2023）」を推進している。	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/181019_Bangkok_Climate_Change.html
英国	・マンチェスター ・ストックポート	5月20日 - 5月26日	1986年のチェルノブイリ原発事故で放射線の影響を受けたベラルーシ・ゴメリ州の副知事を始めとする派遣団の訪問を受け入れた。	http://www.chernobyl-children.org.uk
英国	カーディフ	8月6日	広島・長崎原爆犠牲者追悼行事を実施した。	
英国	コベントリー	8月6日	市内の大聖堂において、広島デー礼拝を実施。広島市長からのメッセージが岡田駐英特命全権公使により代読されたほか、被爆者の手記の朗読などを行った。	
英国	ダブリン	8月6日	ダブリン市長が出席し、反核NGO・CND主催の広島・長崎原爆犠牲者追悼行事が実施された。	
英国	エジンバラ	8月6日	広島・長崎の原爆投下に関するイベントを実施した。	

国	都市・支部	実施日	内容	リンク
英国	リーズ	8月9日	記念行事を開催し、リーズ市議会副議長（NFLA会長）が広島・長崎の平和宣言を読み上げた。	
英国	リーズ	10月7日	英国の核実験に携わった退役軍人に捧げられた記念碑の前でセレモニーが行われ、リーズ市長が出席した。	http://www.nuclearpolicy.info/news/nfla-representatives-attend-ceremony-rededicate-leeds-memorial-british-nuclear-test-veterans/
英国	ロンドン	8月6日	毎年広島・長崎原爆犠牲者追悼行事を実施しており、今年もカムデン区長が出席した。	
英国	マンチェスター	4月13日 , 4月15日	平和首長会議副会長都市であり、英国におけるリーダー都市でもある同市は、第一次世界大戦中、フランス北部で起きた「Battle for Manchester Hill」100周年を記念し、犠牲者追悼行事を実施した。音楽演奏や朗読、記念碑への献花や展示会が開催された。	http://www.manchester.gov.uk/info/500004/events_and_tourism/7617/commemorating_the_battle_of_manchester_hill_-_21_march_1918/2
英国	マンチェスター	5月19日 - 5月27日	平和首長会議副会長都市であり、英国におけるリーダー都市でもある同市は、2017年5月22日の自爆テロ1周年の節目に当たり、犠牲者追悼行事を実施する。	http://www.manchester.gov.uk/mcrtogether
英国	マンチェスター	5月31日	マンチェスター市議会は、マンチェスター市役所の近くに「ピース・ガーデン」を建設するための予算400万ポンドを承認した。建設予定の庭園には、広島市から寄贈された被爆イチョウの種から育てられたイチョウ2本も植樹される予定。マンチェスター市が取り組む「ピース・トレイル」（平和の小道）プロジェクトにも組み込まれる。	https://www.manchestereveningnews.co.uk/news/lincoln-square-set-become-home-14724215 http://www.discoverpeace.eu/choose-a-city
英国	マンチェスター	7月4日	平和首長会議副会長都市であり、英国・アイルランドのリーダー都市であるマンチェスター市は、平和に関連する建物や広場、モニュメントなどを歩いて巡ることにより、平和の尊さを学ぶことを目的とした「ピース・トレイル（平和の小道）」を設定している。7月4日、子供・若者向けのピース・トレイルがリニューアルされたことを記念してイベントが行われた。同市ロードメイヤーほか、地元の小学生が参加した。	http://www.manchesterpeacetrail.org.uk
英国	マンチェスター	7月23日 ~ 9月23日	昨年マンチェスター・アリーナで起こったテロ事件を受けて、市のシンボルである働きバチを活用し、平和と寛容な社会の実現を訴える運動を開始した。	https://beeinthecitymcr.co.uk/
英国	マンチェスター	8月6日	広島・長崎の原爆投下73周年を記念して追悼行事を実施した。	http://www.nuclearpolicy.info/wp/wp-content/uploads/2018/07/Invitation.pdf
英国	マンチェスター	11月28日	マンチェスター市議会は、核兵器禁止条約への賛同を表明し、英国政府に対して多面的な核軍縮を求める決議を採択した。	http://www.nuclearpolicy.info/news/nfla-welcomes-manchester-city-council-becoming-first-european-city-formally-support-treaty-prohibition-nuclear-weapons/

国	都市・支部	実施日	内容	リンク
英国	オールダム	4月4日	「オールダム・ピース・タイムズ」第15号を発行	
英国	オールダム	7月11日	「オールダム・ピース・タイムズ」第16号を発行	
英国	オールダム	10月26日	「オールダム・ピース・タイムズ」第17号を発行	
英国	レンフルー シャイア	8月6日	広島・長崎原爆犠牲者追悼行事を開催し、スコットランド議会の議員がスピーチを行った。	
英国	シェフィールド	8月4日	毎年恒例の広島・長崎の原爆犠牲者追悼行事を行う。行事の中で、シェフィールド市のロードメイヤーが核兵器のない世界のために尽力することを誓う宣言に署名する。	
英国 アイルランド	英国・アイル ランド支部	4月23日	ブリーフィングペーパー第15号を発行	http://www.nuclearpolicy.info/wp/wp-content/uploads/2018/04/M4P-Briefing_No_15_Disarmament_debate_and_peace_education.pdf
英国 アイルランド	英国・アイル ランド支部	5月12日 - 5月14日	平和首長会議の活動に賛同しているノルウェーの平和団体「バイク・フォー・ピース」がイギリス北西部で自転車ツアーを実施し、滞在期間中、マンチェスター市・リバプール市のロードメイヤーと面会した。	
英国 アイルランド	英国・アイル ランド支部	5月16日	ブリーフィングペーパー第16号を発行	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/data/2018/M4P_Briefing_No_16_NPT_and_European_development.pdf
英国 アイルランド	英国・アイル ランド支部	7月12日	ブリーフィングペーパー第17号を発行	http://www.mayorsforpeace.org/english/whatsnew/activity/data/2018/M4P_Briefing_No_17_ICAN_UK_and_Manchester_Peace_Trail.pdf
英国 アイルランド	英国・アイル ランド支部	8月14日	ブリーフィングペーパー第18号を発行	http://www.nuclearpolicy.info/wp/wp-content/uploads/2018/08/M4P_Briefing_No_18_Hiroshima_and_Nagasaki_events.pdf
英国 アイルランド	英国・アイル ランド支部	9月20日	スコットランド・クライドバンク町庁舎において国際平和デー記念行事を実施する。 この日を含む1週間、ICANと共同してスコットランド西部で様々な活動を実施する予定。	
英国 アイルランド	英国・アイル ランド支部	10月16日 , 10月17日	日本の平和NGO「ピースボート」の寄港に合わせ、10月16日に英国・リバプール市が、翌17日にアイルランド・ダブリン市が、それぞれ受入れを行い、両市のロードメイヤー、リバプール市の学生、アイルランド政府関係者が広島で被爆した塚本美知子さんの証言を聴講した。	
英国 アイルランド	英国・アイル ランド支部	10月18日	ブリーフィングペーパー第19号を発行	http://www.nuclearpolicy.info/wp/wp-content/uploads/2018/10/M4P_Briefing_No_19_Chapter_meeting_Peace_Boat.pdf

国	都市・支部	実施日	内容	リンク
英国 アイルランド	英国・アイルランド支部	11月5日 , 11月6日	平和首長会議副会長都市であり、英国・アイルランドのリーダー都市であるマンチェスター市とその近郊に位置するオールダム市、コベントリー市が、それぞれ被爆体験伝承講話会と被爆体験記朗読会を実施した。 広島から派遣された伝承者1名と朗読ボランティア2名が、マンチェスター市のロードメイヤーやオールダム市長等との面会、地元の小学校の訪問や平和団体所属の市民との交流などを通じ、核兵器廃絶に向けた被爆者の思いを伝えた。	
英国 アイルランド	英国・アイルランド支部	12月13日	ブリーフィングペーパー第20号を発行	http://www.nuclearpolicy.info/wp/wp-content/uploads/2018/12/M4P_Briefing_No_20_TPNW_Declarations_and_Legacy_Ambassadors.pdf
米国	・バルチモア(MD) ・ロサンゼルス(CA)	8月6日 , 8月8日	バルチモア市議会は8月6日に、ロサンゼルス市は8日に、それぞれ核廃絶に関する決議を全会一致で採択した。	
米国	アシュランド(OR)	8月6日 ~ 8月9日	33回目のヒロシマ・ナガサキ追悼行事を実施した。今年は「条約に署名せよ」というテーマを掲げ、核兵器禁止条約締結を求めた。	
米国	ホノルル	8月6日	ホノルル市にあるハワイ出雲大社において、広島の原爆犠牲者を追悼する式典を行った。ホノルル市長が挨拶し、ヒロシマ・ハワイ姉妹都市協会の会長がスピーチを行った。	
米国	ピッツバーグ(PA)	9月21日 ~ 12月9日	巡回写真展「50の都市50の軌跡 (50 Cities 50 Traces)」を開催した。	https://trustarts.org/exhibit/15245/50-cities-50-traces